

令和7年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」実績報告関係様式

都道府県名	34 広島県
市区町村名	34205尾道市
自治体区分	都道府県

●R7年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために令和7年度に実施する具体的な取組	左記具体的な取組のうち、令和6年度における取組の評価・分析を踏まえた取組	本事業で達成する目標（アウトカム）	目標の達成度を測る指標	現状の数	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析（事業における成果、課題、改善点等）	目標等の公表先
34205尾道市	③学校と家庭の課題	02 放課後等における多様な体験活動	子供たちの安心安全な居場所作りと多様な体験活動の実施のために放課後子ども教室を開設しているが、指導員の高齢化やなり手不足等により、開講が危ぶまれている教室がいくつかある。	関係機関と連携し、多様な活動のできる指導員の確保に努める。活動内容については、講師の派遣や新たな活動の提案を行い、活動内容を増やす。	関係機関や指導員と連携し、新たな活動ができる指導員の確保を一部であるが行った。指導員の負担を軽減するため、講師の派遣を行い従事しやすい環境を整えた。	指導員の増加により、活動内容の充実を図る。	指導員の数	115	人	130	114	02 本年度の目標値を下回り、取組の工夫・改善が求められる。一部新たな指導員の加入により、新たなプログラムの提供ができたが、高齢化や交通の便が無い等の理由により継続しての登録を辞退する指導員もいたため、目標数の達成に至らなかった。 ・今まで外部講師を派遣していなかった教室への派遣を行うことで、指導員の負担を軽減し、指導員が従事しやすい環境を整えるとともに新しい体験活動を提供することができた。	尾道教育総合推進計画

※行が足りない場合は、非表示になっている行を再表示してください。